#10 赤はアカンか, アカンくないか

心理学@岐阜薬科大学2019

メニュー

- 赤は「アカン心理」を喚起させる
- 赤は「アカンくない心理」を喚起させる

色へのアプローチ

• 物理学: 光線の周波数

• 生理学,神経学:目と脳の解剖学的構造,後頭葉での視覚処理

• 動物行動学:繁殖期における体表変化、有毒生物

• 心理学:色の心理的効果

赤と青:代表的なシンボル対比













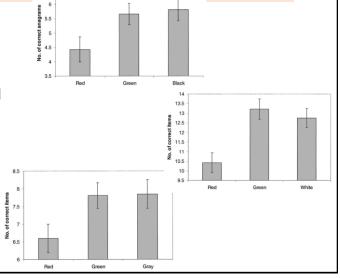




対応は不明



- 実験1: 被験者番号の色と15 問のアナグラム課題
- 実験2, 3:表紙の色とアナロジ課題
 - 実験2は赤,緑,白
 - 実験3は赤, 緑, 灰
- 実験4:表紙の色と数的処理 課題



赤と動機づけ

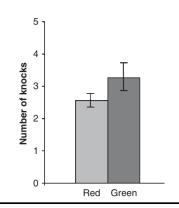
- 赤とノックの回数 (Elliot et al., 2009)
 - 被験者に受けてもらう課題の例題が書かれた白いバインダーを渡す
 - 開けると「アナロジ」という文字が、赤か緑の紙に書かれている

テストの部屋のドアには「Please knock」



Analogies





赤は潜在意識に作用する

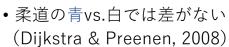
- 実験後に「実験の目的が何か」を見抜ける被験者はいない
- 赤は「回避動機づけ」を喚起させる
 - 知能が試される場合は「評価懸念」を高める
- 後天的理由:赤信号、採点など、赤と不安の随伴経験?
- むしろ, 進化生物学的な理由か?
 - アカゲザルは赤よりも青い服を着た人から餌を奪う (Khan et al., 2011)

赤とスポーツ

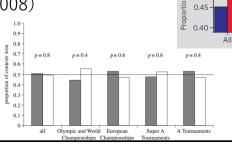
赤い防具やユニフォームを身につけた選手は、青の選手よりも勝率が高い(Hill & Barton, 2005)

• 2004年アテネ五輪: ボクシング, テコンドー, レスリング (グレコローマ

ン、フリースタイル)



• アテネとその他の大会

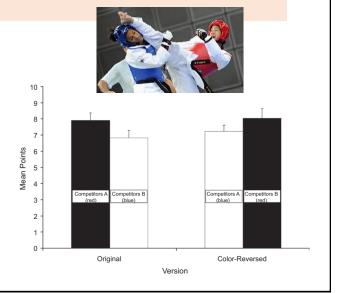


0.60 **a**

TKD G-RW Free W

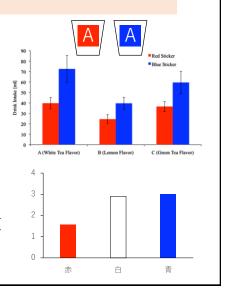
赤と審判員(Hagemann et al., 2008)

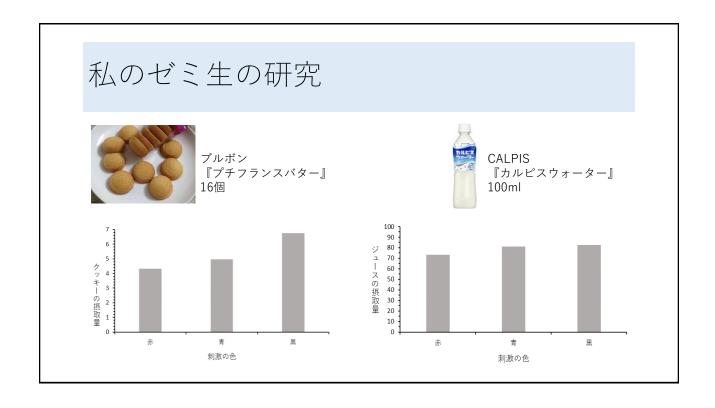
- テコンドーのベテラン審判員 42人に,実力互角の5選手の 対戦動画を見せ,採点させた
- 二度目は、デジタル処理により防具の色を入れ替えた同じ動画を見せ、採点させた
 - ・ 当然,順序効果を排するため に,処理済み動画が先の被験者 もいる
- 審判員も「赤の優位性」の影響を受けている



赤と食行動(Genschow et al., 2012)

- 実験1:3つのお茶の試飲
 - 試飲量:赤ステッカー<青ステッカー
- 実験2:調査後の休憩で出された10個のプレッツェル
 - 摂取量: 赤<白=青
- ・赤=回避の自然なシグナル
 - 巷でいう「青」のダイエット効果は、普段見慣れた色を青にするという後天的作用





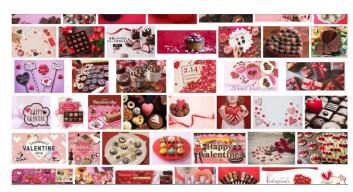
Romanticな赤

・恋愛や性,情熱

• 社会的事象: バレンタイン, 口紅, バラ, ドレス

• 進化生物学的事象:ヒヒやチンパンジーの繁殖期(メスの顔面、胸

部, 性器等)

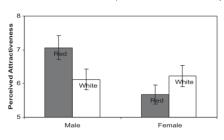


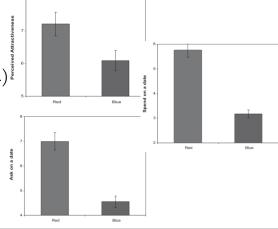
赤で魅力的に見える (Elliot & Niesta, 2008)

• 女性の写真の背景色を操作して、被験者に魅力度評定させる

• 青や緑よりもやっぱり赤

女性被験者は「赤+女性」を
"敵視"する傾向 (Pazda et al., 2014)

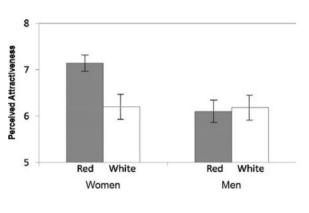




男性+赤はどうなの? (Elliot et al., 2010)

• 赤のロマンティック効果は異性に限定的





Blue condition

3024の誤り⇒

行動データで見る赤の効果

• 女性が座る予定の椅子の近くに自分の椅子を置く(Kayser et al., 2010) Physical Distance (in centimeters)

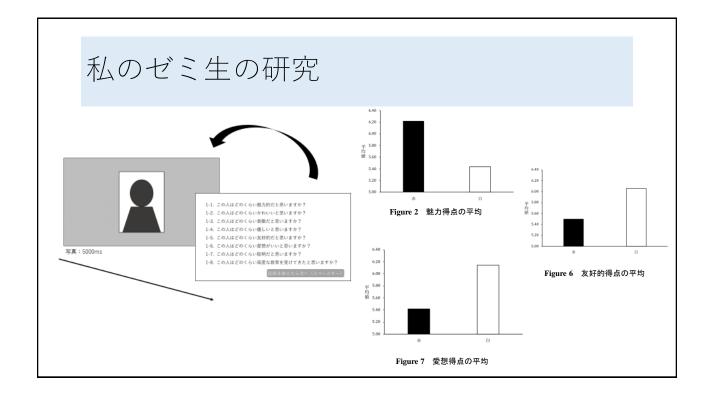
距離:赤いシャツ<青いシャツ

赤いTシャツの女性ヒッチハイカーに 男性ドライバーは車を停めやすい(Guéguen, 2010)

TABLE I. Percentage of motorists who stopped according to experimental condition and gender of motorist.

T-shirt color Black White 12.48%a (64/513) 13.98%a (71/508) 20.77%b (103/496) 14.89%a (77/517) 14.11%a (68/482) 13.17%a (67/508) Male motorists Female motorists 5.98% (18/301) 7.12% (22/309) 9.03% (25/277) 9.60%a (29/302) 6.69% (19/284) 5.28%b (16/303) (N = 1776)

Percent with different letters are statistically different.



まとめ

- ・赤は優位を表す
 - 時に回避動機づけを喚起させ、時に魅力を感じさせる
- 赤は身体を使う課題のパフォーマンスを向上させる
- 赤は頭を使う課題のパフォーマンスを低下させる